

ローコスト住宅研究会事務局

ワクワク系ハウジング光正株式会社

〒522-0026
滋賀県彦根市大堀町蓮965-11
電話 0749-26-2666
Fax 0749-26-2667
E-mail mitsumasa@eos.ocn.ne.jp

〒526-0015
滋賀県長浜市神照町879-1
電話 0749-63-3722
Fax 0749-63-7804

わたしたちは、家づくり応援団

応援します。
がんばれ子育て世代!



ようこそ、僕らの家へ

「オランダの知恵の結晶」

～オランダ/キンテルダイク・エルスハウトの水車網～

オランダは干拓で国土を広げてきました。そのため、全体の70%が水面よりも低いと言われています。13世紀からずっと、水をくみ出す排水システムをどうするかが課題でした。



川面に姿を映す風車

初めは灌漑(かんがい)用の運河を掘って水を流し出す方法がとられました。やがて地盤沈下などによってそれも役に立たなくなりました。そして考え出されたのが、風車に取り付けたポンプでくみ上げた水を、隣の風車へ次々にバケツリレーのように運んで川へ排水する「風車網」のしくみです。最も多い時で9000基



風向きによって、人の手で風車の向きを変えられる

もの風車が作られ、灌漑だけでなく、粉をひくなど生活になくてはならないものとなりました。オランダを象徴する風景ですね。今は全部で1000基ほどが保存され、多くは観光施設やレストランとして活用されています。

そのうち、1997年に世界遺産となったキンテルダイク・エルスハウトの水車網では、今も排水のために動いている風車があります。中を見学できるものもあり、オランダの人々の生活と歴史を肌で感じられるそうです。

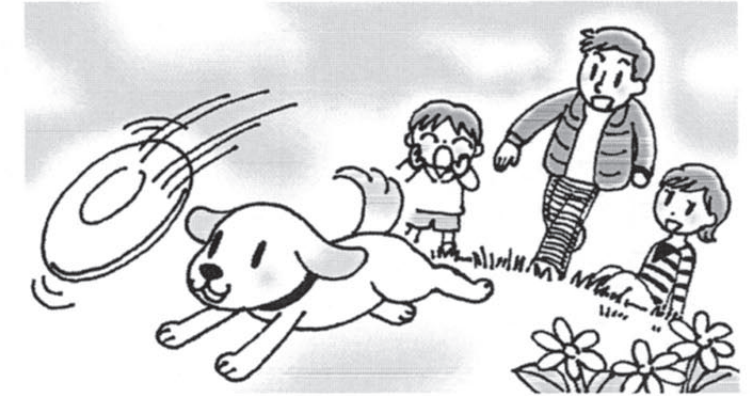
ニュースレター

元気になる家づくり

発行 平成22年4月号

今月のハイライト

- セミナー
- 珪藻土の壁
- 入眠儀式で睡眠リズムをつくる
- おすすめHP「ビューティーシミュレーター」
- そのくしゃみ、黄砂かも
- ようこそ、僕らの家へ



セミナー

みなさんこんにちは!

先日、東京に久々に行ってきました。何に行っていたか?...ズバリ、「コピーライティング」というマーケティングの研修です。今、弊社では、「安くて良い家」をお客様に提供しようと考えていますが、安く家を提供しようと考えると経費を極限まで下げなければいけません。経費にも色々ありますが、その中でも販促費、販売経費、もっとリアルに言うと「集客」です。通常は、これにお金を掛け集客しないと商売が成り立ちません。しかし、集客にお金を掛けると、お客様に負担が掛かるのです。普通は、それは、違うと言われるかもしれませんが、経営者は、間違いなく逆算します。経費や販促費、人件費など合計する。年間販売戸数のデータがそろえば現在の利益から損益分岐点が出てきます。もし現在が赤字の場合でしたらもっと建物価格を上げようという気になってしまう。一番楽な方法で単純ですが、能力のない経営者は、このような間違っただけの対策しかしません。こうして現在の住宅業界はドンドン値上がりして行ったのです。私自身もそうでした。コストダウンは、苦痛が伴います。相手にも生活があり事情もあります。しかしこれは死活問題です。しかし、仕入れだけでは、限界があります。ですからコストダウンも多角的に見て、出来るだけ多くの経費や販促費に分解して行きます。

ここで私がやっているのは、他の会社が取り組んでいない所まで細分化し徹底的にコストダウンして行くことです。コストダウンもただやみくもにやってもコストは下がりにくいです。他の人が取り組んでいないことに取り組まないとコストダウンはできません。また、単純なコストダウンは、貧乏くさくなり社員もモチベーションが下がりお客さまもそんな会社から商品は、買いたくありません。今回のセミナーも如何にお金を掛けないで集客を出来るか?の研修会でした。得るものは、あったと思います。しかし何かを学ぶと実行、継続、成果と言う大きな課題が待ち構えています。また、チャレンジの日々が続きます。私は、これだと思ったノウハウを手に入れるとしばらく研修にも行かなくなります。他に情報を入れると迷いが出て成果につながらないからです。二日間の研修でしたがモノにするには、一年くらい掛かりそうです。みなさんに「安くて良い家」を提供できるようにこれからもがんばっていきます。それではさようならです。

大変申し訳ありませんが、5月号持ちまして、ニュースレターを最後にしようと思います。長い間ありがとうございました。今後、インターネットホームページの充実やメールなどを配信していきます。ニュースレターはホームページ上で配信していきます。

